



うえの
上野にあらわれたカイレンに ^{イーファイブ}パーフェクトE5ヤマノテと ^{イーシックス}パーフェクトE6ネックスが たちむかう。
アプトはカイレンのこうげきを ヤマノテシールドでガード！
そして ヤマノテダブルエクスカリバーで はんげきする。
ハナビはネックスガトリングを うちまくる。

「はでに きめるぜ！ ^{ファイファイエフ}ネックスVVVFフルバースト！！」
^{イーシックス}パーフェクトE6ネックスが “^{ファイファイエフ}ネックスガトリング” “^{ファイファイエフ}ネックスVVVFプラスター改” “^{かい}ネックスミサイル”
を いっせいに はっしや！
「これでおわりだ！ ヤマノテクロ————！！」
^{イーファイブ}パーフェクトE5ヤマノテの ^{あし}足に そうびされた ^{かぎづめ}カギづめが カイレンに せまる！

ズガアアアアアアアアアツ！！

じめんに たたきつけられたカイレンは うごかない。
「やったぞ！！」
「っしやあああああツ！ きまったぜ————！！」
アプトとハナビが よろこびのこえを上げた そのとき——
たおれていたカイレンが きよだいな ^{けん}剣で はんげきしてきた。
「!?」
カイレンは ゆっくりと たち上がり ふたたび ^あじょうくうに うかび 上がる。
「むてきなのか こいつ……!?」
アプトとハナビは ぼうぜんとするしかなかった。

